

## サマーキャンプ中学生の翼



遠藤さん(左から2人目)

私は、コミュニケーション能力を高め、自分に自信をもてるようになることを目標にしてサマーキャンプに参加しました。7日間ホームステイをしてみても自分の知っている単語を使ったりジェスチャーを使ったりして、研修前よりもコミュニケーションがとれるまでに成長できました。実際にアメリカという異国の地に行って生活してみても、言葉や文化が違っても伝えようとする積極的な気持ちが大切だということを学びました。言葉の壁を乗り越えて、グレンロックの方々と交流できて良い研修になりました。今回の「サマーキャンプ中学生の翼」を通して学んだこと、感じたことを自分の将来に生かしたいと思っています。私の心に一生残る研修になりました。

2年1組 遠藤 凜  
『サマーキャンプを通して』



吉田さん(右から2人目)

私がこのサマーキャンプでできることができた思い出は、大半がホストファミリーとの思い出です。私のホストファミリーは夜にもいろいろな所に連れていってくれました。おかげで、さまざまな経験や体験をすることができました。本当に楽しかったです。そして私がこの研修で成長したと思うところは、自分に自信をもてるようになったことです。私は外国人の方と英語を話すたびに少しずつ自分に自信をもてるようになりました。おかげで、最終日のニューアーク空港では外国人の方の荷物物を、本人に届けることができました。この経験などを今後の生活や将来に生かしたいです。

2年1組 吉田 凜  
『サマーキャンプで得たもの』



磯さん(左)

僕は先進国のトップに立つアメリカに行きとても驚いたこと見習いたいこと、ホストファミリーに感謝したいことがありません。アメリカにある食べ物、なにかも大きくてとても驚きました。また食べ物に関しては、朝は軽く、昼と夜は豪華という感じでこれも驚きました。アメリカ人はとても優しく他人に道を聞かれても、笑顔で一緒に連れて行ってくれたり、他人に気軽に笑顔で話し掛けたりして、仲良くなってしまうことを僕も見習い、もっと小野町の人と仲良くなりたいと思います。ホストファミリーは緊張していた僕に気軽に話し掛けてくれて、それにいろいろな場所に連れて行ってとても感謝しています。

2年2組 磯 友晴  
『アメリカに行って感じたこと』



今泉さん(左)

僕がサマーキャンプで一番思い出に残っていることは、グレンロックの人たちのあたたかい気づかいです。僕は全然英語を話すことができませんでしたが、でもグレンロックの人たちは僕の言葉を一生懸命聞いてくれて会話が楽しくようになりました。初めて行ったアメリカでの不安な気持ちが自信に変わりました。そしてニューヨークに行った時に見た自由の女神はアメリカが独立した記念に建てられたもので、右足を踏み出しているのは自由への一歩だと聞いてびっくりしました。アメリカは僕が思っていた以上に楽しいところでした。このアメリカでの経験をこれからの生活に生かしていきたいです。

2年2組 今泉 璃久  
『サマーキャンプでの感想』



大楽さん(右端)

僕の今回のサマーキャンプの目標は、自分の知ってる英語がどこまで通じるか試すことでした。それはとても難しく、ホストファミリーと話している時、自分の考えを伝えたり、ホストファミリーの英語を聞いて内容を理解したりすることで、とても大きな言葉の壁を感じることがありました。「自分の知っている英語がどこまで通じるか」という目標は、とても1週間では達成することができませんでしたが、しかし自分の英語が完璧じゃなくてもジェスチャーなど相手に伝える方法はいくらでもあります。伝えるのは言葉がすべてじゃないことを学びました。またどんなことでも興味を持って取り組むことが大事だと学びました。

2年2組 大楽 竜  
『サマーキャンプ』